



NOREN Content Server6.1
Install Guide

– First ReadMe –

NOREN6 Content Server

●販売元 **株式会社のれん**

E-mail:noren_mkt@ashisuto.co.jp

URL:http://noren.ashisuto.co.jp/

※株式会社のれんは、I-ON COMMUNICATIONS Co.,Ltd.の日本国内における総代理店です。

●開発元 **I-ON Communications Co.,Ltd.**



© 2015 I-ON Communications. All rights reserved.

The information contained in this document represents the current view of I-ON Communications on the issues discussed as of the date of publication. Because I-ON Communications must respond to changing market conditions, it should not be interpreted to be a commitment on the part of I-ON Communications, and I-ON Communications cannot guarantee the accuracy of any information presented after the date of publication.



This White Paper is for informational purposes only. I-ON Communications MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, IN THIS DOCUMENT. Other product or company names mentioned herein may be the trademarks of their respective owners. I-ON Communications. 823-39 I-ON Building, Yeoksam-dong, Gangnam-gu, Seoul, 135-080, Korea



本文中には、™、®マークは明記しておりません。
Oracle は、米国オラクル・コーポレーションおよびその他の国における登録商標です。
本書で使用される会社名および製品名はそれぞれの会社の商標および登録商標です。
本書に記載されている内容は、株式会社のれんの文書による許可なくして、いかなる手段による使用、複製も禁止します。
Copyright©2015 NOREN Corporation All rights reserved.

Install Guide FirstReadme

I. NOREN6 Content Server について..... 4

1. NOREN6 Content Server システム構成図 4

2. NOREN6 CS システム要件 5

II. NOREN6 Content Server インストール手順 7

1. NOREN6 CS のインストールメディア構成図 7

2. NOREN6 Content Server の導入手順 8

3. インストールチェックシート 10

I. NOREN6 Content Server について

1. NOREN6 Content Server システム構成図

NOREN6 Content Server(以下 NOREN6 CS)の標準的なシステム構成は下図の通りです。

※ Dynamic サービスのご利用にはライセンスが必要となります。

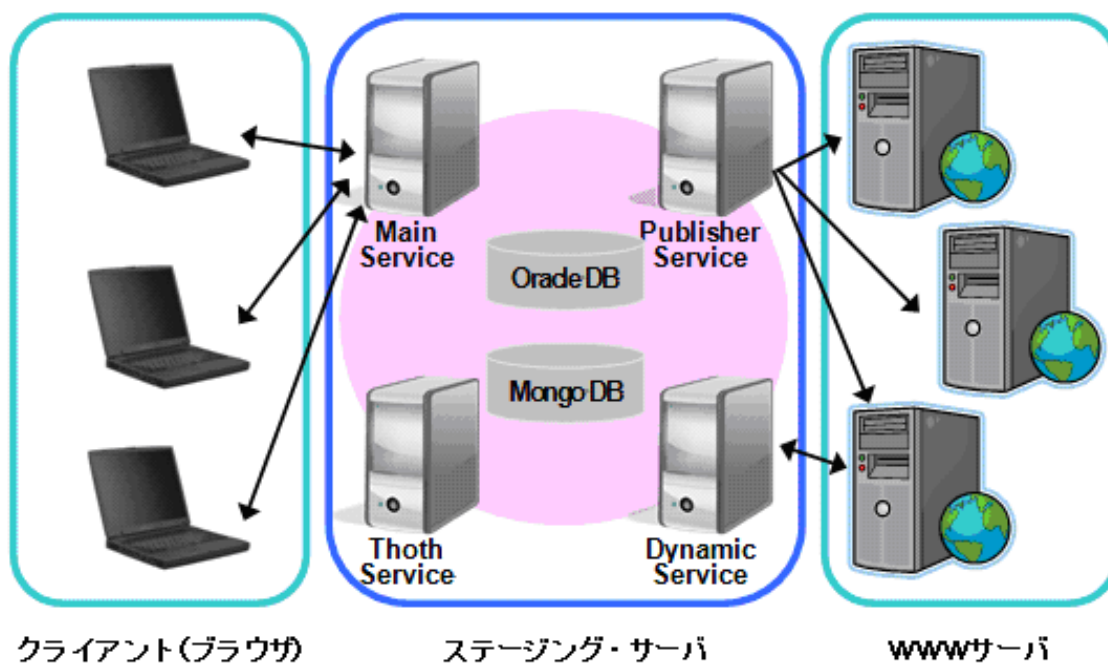


図 I-1 : NOREN6 Content Server システム構成図

2. NOREN6 CS システム要件

NOREN6 CS は JAVA アプリケーションであり、事前に JAVA 環境を構築した後インストールし、実行します。

NOREN6 CS サーバ(ステージング・サーバ)

・システムの一般仕様

Intel / Sparc 基盤以外のシステムの場合は以下の仕様に準じたシステムに読み替えてください。
コンテンツ管理システムの特性上、以下の仕様は追加・変更される可能性があります。

- ※ 下記の表は NOREN6 CS の各サービス (Main・Publisher・Thoth) と、Oracle、MongoDB を同一筐体にインストールする場合の目安となる環境情報です。
- ※ サイトは 1000 ページ程度を想定しています。
実際にはデータ量やロジックなど、ご利用の環境に依存します。
- ※ Dynamic や WebService などのプログラムが動作することは想定されていません。

Intel

最小	推奨
CPU: Xeon 2GHz * 2CPU 以上 メモリ: 8GB 以上 HDD: 140GB 以上 (RAID 推奨)	CPU: Xeon 2GHz * 2CPU 以上 メモリ: 12GB 以上 HDD: 300 GB 以上 (RAID 推奨)

Sparc

最小	推奨
CPU: RISC 900MHz * 2 以上 メモリ: 8GB 以上 HDD: 140GB 以上 (RAID 推奨)	CPU: RISC 900MHz * 2 以上 メモリ 12GB 以上 HDD: 300 GB 以上 (RAID 推奨)

・動作環境

データベース・NOREN6 CS サーバ・Web サーバ・クライアントの動作環境を以下に記載します。

Operating System	以下の JAVA が動作する環境 (Unix, Linux, Windows) JAVA : Oracle JDK 1.7.x * JAVA は全ての言語対応版であるインターナショナルバージョンをご用意ください。
データベース (リポジトリ)	Oracle : Oracle11g (11.2.0.3 以上、Oracle Express Edition はサポート対象外) * Oracle のキャラクタセットは AL32UTF8 です。 * Oracle のブロックサイズは 8192byte 以上で設定してください。
	MongoDB : 2.6.x (2.6.5 以上) * MongoDB は 64bit OS 版をご用意ください。 * MongoDB のダウンロードおよび詳細なインストール方法は以下を参照してください。 http://www.mongodb.org/downloads

※ Oracle / MongoDB は、それぞれの DB のシステム要件に依存します。

クライアント	<p>Web Browser : Internet Explorer11.0, Internet Explorer10.0, Internet Explorer9.0</p> <p>Operating System : Windows 8.1 / Windows 8 / Windows 7 SP1 Windows Vista SP2</p> <p>* [リソースのアップロード]機能を利用するために、Adobe Flash Player 13 以上が必要です。</p> <p>* 運用マネージャの[レポート]での[MS エクセル 2003 変換]機能は XML スプレッドシート形式で出力されますので、XML の読み込みに対応している MS Office2003 以上でご利用可能です (Office の互換性により MS Office2007・2010 にて閲覧・編集は可能ですが、Office Open XML 形式で直接エクスポートを行うことはできません)。</p> <p>* [PDF 変換]機能では、PDF を参照するために Adobe Reader が必要です。</p> <p>* 使用者の情報を記録するためブラウザで Cookie を利用します。</p> <p>* ブラウザで JavaScript(アクティブスクリプト)の使用を有効にしてください。</p> <p>* クライアントの OS と IE のバージョンについては、Microsoft 社の対応組み合わせに依存します。</p> <p>* IE 以外のブラウザ対応として、Mozilla Firefox 31.0 (ESR 版)および Google Chrome 39 で稼働確認を実施しています。</p>
Web サーバ (Deploy Client)	<p>Operating System : 以下の JAVA が動作する環境 (Unix, Linux, Windows)</p> <p>JAVA : Oracle JDK / JRE 1.7.x</p> <p>* NOREN6 CS サーバと DeployClient の JAVA は同一バージョンを使用してください。</p>

※ いずれの環境も IPv4 をご利用ください。(IPv6 はサポート対象外)

※ NOREN6 CS の各サーバと DB サーバの OS のシステム時刻は、できる限り同じ時刻になるように設定してください。時刻がずれていると、配信の動作などに影響をおよぼす可能性があります。

※ NOREN6 CS のサーバと Web サーバの間にファイアウォールがある場合は、NOREN6 CS サーバから Web サーバ(デフォルトのポート番号:6204)への要求から始まる通信を許可する必要があります。

※ Dynamic サービスを利用する場合には、以下のポートの通信を許可する必要があります。
(使用する、サーバーやネットワーク構成によって、必要となるポートの設定は異なります。)

- Dynamic サービスのポート(デフォルトのポート番号:8084)
- MongoDB のポート(デフォルトのポート番号:27017)
- Main サービスのポート(デフォルトのポート番号:8080)

※ NOREN6 CS では、承認時、配信成功 / エラー時にメールを送信します。メール送信機能を利用する場合は SMTP プロトコルに対応したメールサーバをご用意ください。

II. NOREN6 Content Server インストール手順

NOREN6 CS のインストールメディアの構成は、下図の通りです。

1. NOREN6 CS のインストールメディア構成図

NOREN6 CS のインストールメディア内容

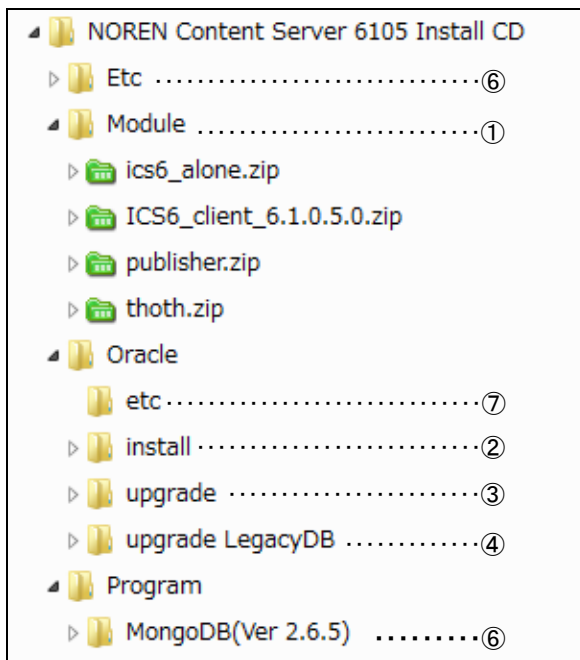


図 II-1 : インストールメディア構成図

各手順で使用するファイルはインストールメディアにて下記の通り提供されています。

① NOREN6 CS および NOREN DeployClient インストール用ファイル

Main サービス : Module¥ics6_alone.zip
NOREN DeployClient : Module¥ICS6_client_6.1.0.5.0.zip
publisher サービス : Module¥publisher.zip
thoth サービス : Module¥thoth.zip

② リポジトリ DB インストール用スクリプト

Oracle¥install

③ バージョンアップおよびアップグレード用スクリプト

- ・ 5.2.0.3.3 からのバージョンアップ : Oracle¥upgrade¥from5.2.0.3.3to6.1.0.5.3
- ・ 6.1.0.4.7 からのアップグレード : Oracle¥upgrade¥from6.1.0.4.7to6.1.0.5.3

Oracle¥upgrade : 6.1.0.4.7 to 6.1.0.5.2

④ バージョンアップ対象までのアップグレード用 SQL

- ・ 5.2.0.1.2 to 5.2.0.2.1 : Oracle¥upgrade LegacyDB¥DB upgrade_5.2.0.1.2 to 5.2.0.2.1
- ・ 5.2.0.2.1 to 5.2.0.3.3 : Oracle¥upgrade LegacyDB¥DB upgrade_5.2.0.2.1 to 5.2.0.3.3

⑤ MongoDB インストール用ファイル・設定ファイル

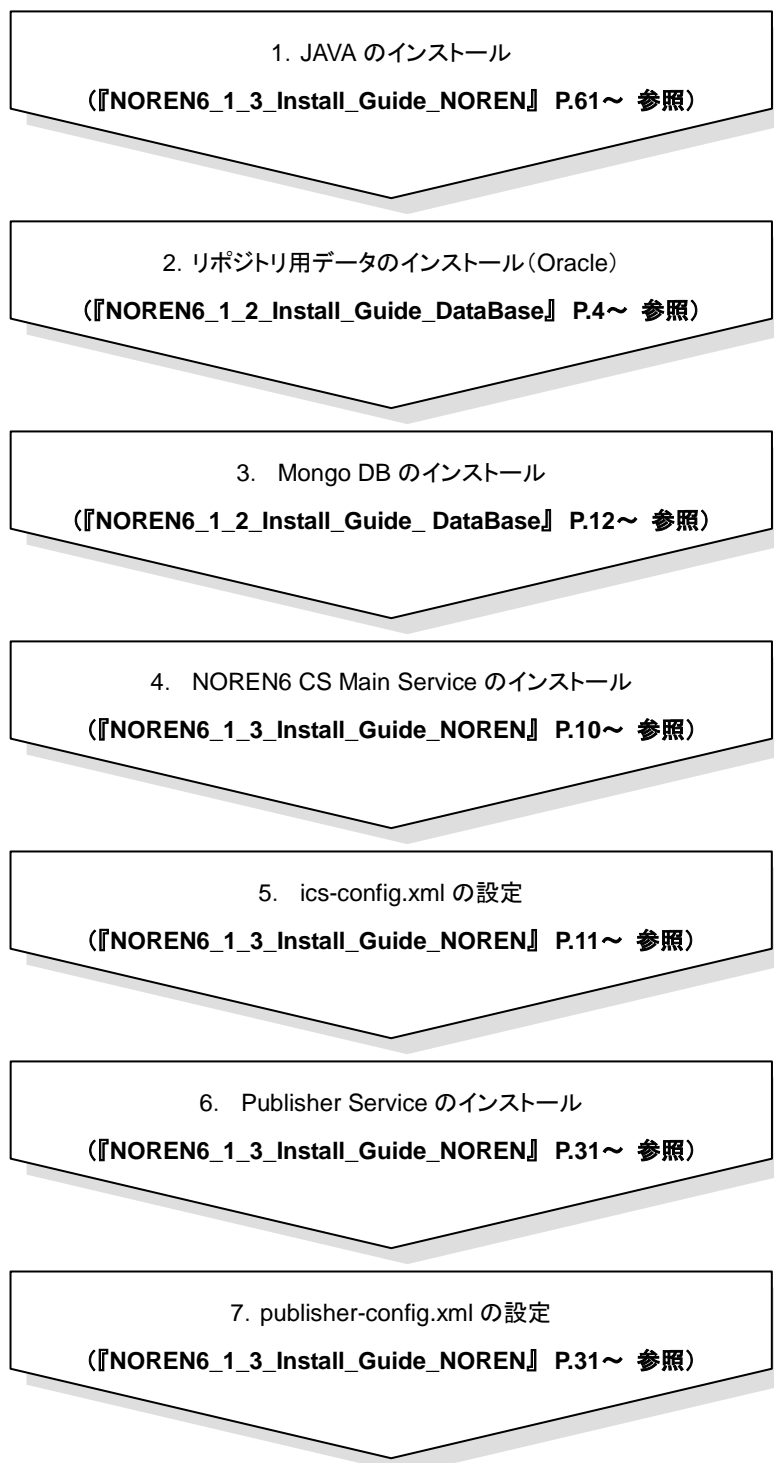
Program¥MongoDB(Ver 2.6.5)

⑥ 画面設定用テキストファイル

⑦ NOREN6 CS の各設定で使用する SQL スクリプトファイル

2. NOREN6 Content Server の導入手順

NOREN6 CS の新規導入手順は、おおむね以下の流れとなります。



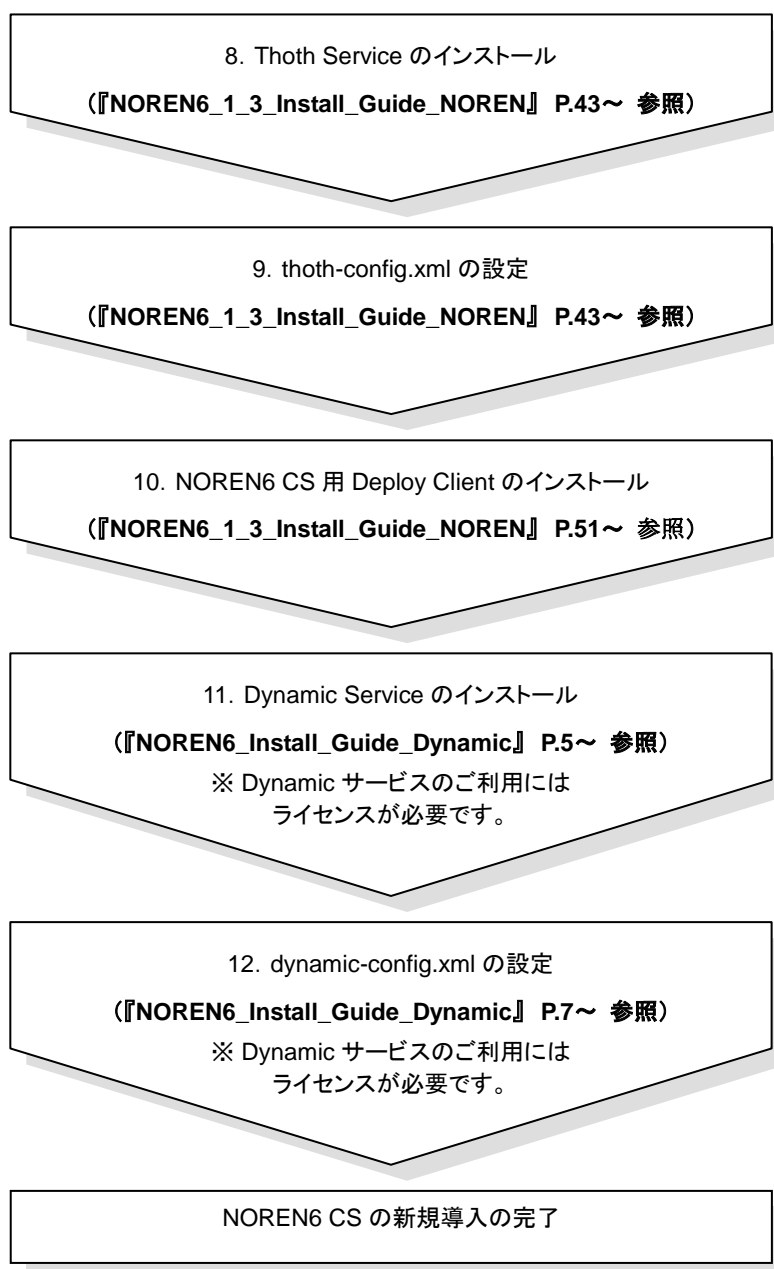


図 II-2 : NOREN6 Content Server の導入手順

3. インストールチェックシート

0. 事前準備		
・【NOREN6 CS のシステム要件】を参照しながら、システム条件を満たしているかどうかを確認する。		
NOREN6 CS をインストールするシステム要件の確認		チェック : <input type="checkbox"/>
クライアントシステムのブラウザ環境の確認		チェック : <input type="checkbox"/>
Web サーバ(Deploy Client)のシステム環境の確認		チェック : <input type="checkbox"/>
・導入フォルダおよびライセンスキーを確認する		
【構成図】を参照し、導入フォルダの内容の確認		チェック : <input type="checkbox"/>
『NOREN6_1_3_Install_Guide_NOREN』 P.11、P.31、P.43 を参照し、 ライセンスキーの設定の確認 ※ Dynamic サービスを利用する場合は 『NOREN6_Install_Guide_Dynamic』 P.7 を参照		チェック : <input type="checkbox"/>
1. JAVA のインストール		
・JAVA のインストールを行う(『NOREN6_1_3_Install_Guide_NOREN』 参照)		
環境変数の設定(必須)		チェック : <input type="checkbox"/>
2. リポジトリ用データの導入		
・Oracle データベースの生成 (『NOREN6_1_2_Install_Guide_DataBase』 参照)		
グローバルデータベース名と SID を 右の欄に記入	グローバルデータベース名	
	SID	
キャラクタセットは、必ず「AL32UTF8」を選択		チェック : <input type="checkbox"/>
[SYS]ユーザ、[SYSTEM]ユーザのパスワードを確認 (※パスワードは設定の際に必ず必要になりますので、忘れないように 管理してください。セキュリティ上記入はしないでください。)		チェック : <input type="checkbox"/>
『NOREN6_1_2_Install_Guide_DataBase』 P.5 にて指定する 「DATAFILE の物理パス」フォルダを事前に用意する		チェック : <input type="checkbox"/>
・MongoDB の生成 (『NOREN6_1_2_Install_Guide_DataBase』 参照)		
MongoDB 名を右の欄に記入		
ユーザアカウントおよびパスワードを確認 (※パスワードは設定の際に必ず必要になりますので、忘れないように 管理してください。セキュリティ上記入はしないでください。)		チェック : <input type="checkbox"/>

3. ライセンスキー設定、Upload Files の配置		
・ライセンスキー設定、Upload Files の配置(『NOREN6_1_3_Install_Guide_NOREN』参照)		
ライセンスキーファイルを配置		チェック : <input type="checkbox"/>
Upload Files の配置を行う		チェック : <input type="checkbox"/>
4. 各種 xml の設定		
・ 各種 xml の設定を行う(『NOREN6_1_3_Install_Guide_NOREN』 参照)		
Main Service サーバの IP アドレス情報を右欄に記入	IP	
	Port	
Publisher Service サーバの IP アドレス情報を右欄に記入	IP	
	Port	
Thoth Service サーバの IP アドレスの情報を右欄に記入	IP	
	Port	
Dynamic Service サーバの IP アドレス情報を右欄に記入 ※ Dynamic サービスのご利用にはライセンスが必要になります。	IP	
	Port	
xml の保存形式に注意。必ず文字エンコードを「UTF-8」にして保存する		チェック : <input type="checkbox"/>
ディレクトリの区切文字を確認。必ず「スラッシュ(/)」を使用」		チェック : <input type="checkbox"/>
メールアドレスが正しく指定されているかどうかを確認		チェック : <input type="checkbox"/>
5. Install 情報の確認		
[アドミンマネージャ]－[システム情報]を選択し、 「Patch Information」を確認して右欄に記入	Path Information	
[NOREN6 CS インストールフォルダ]¥WEB-INF¥patch にあるファイルを確認して右欄に記入	.inf	

表 II-1 : インストールチェックシート

NOREN Content Server6.1 (Ver6.1.0.5)

Install Guide -First Readme-

初版 : 2015 年 3 月 16 日 発行

作成元 : 株式会社 アイオン

監修 : 株式会社 のれん

発行元 : 株式会社 のれん

Copyright© 2015 NOREN Corporation All rights reserved.
